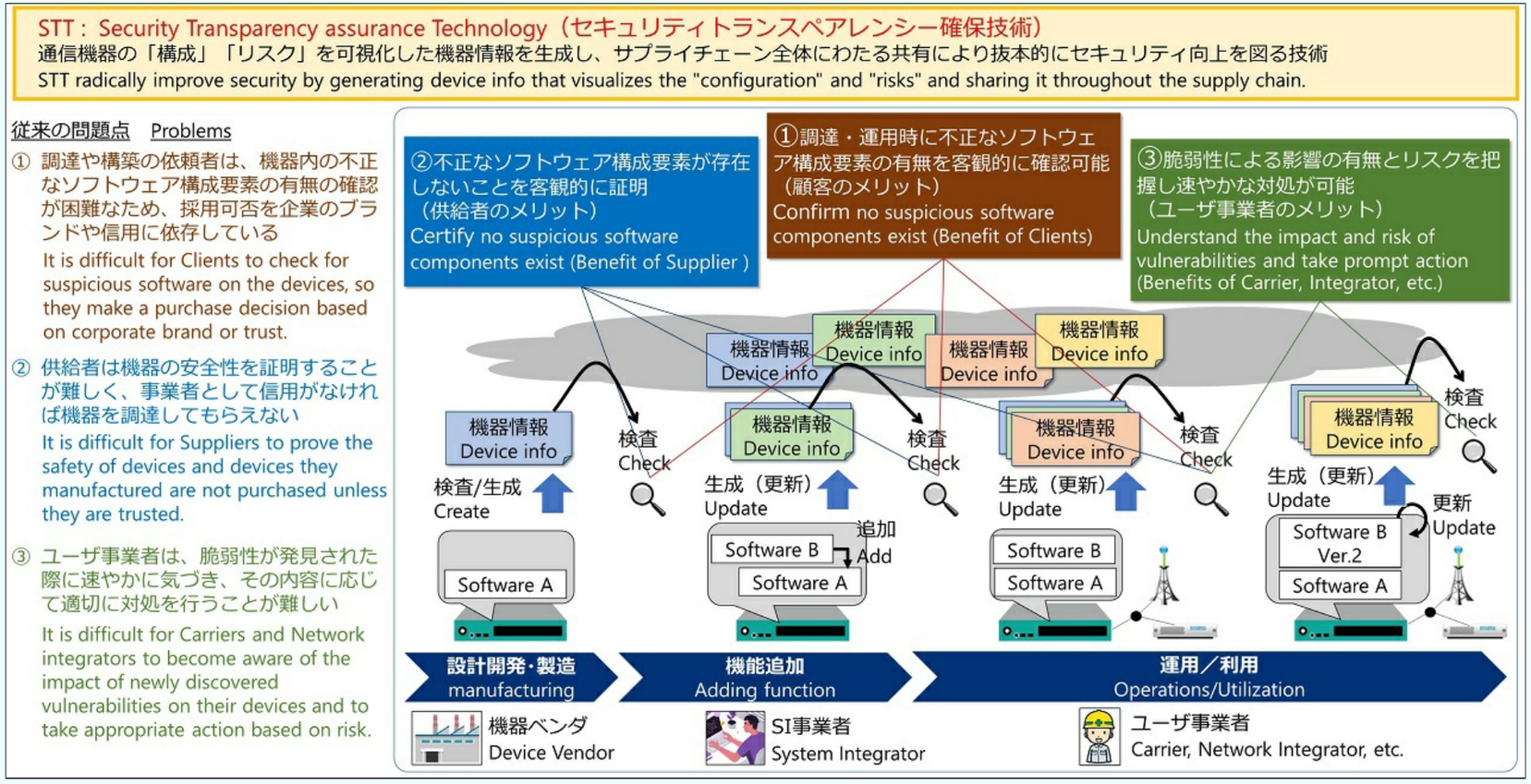
サプライチェーン全体にわたって機器の透明性を確保します

概　要

通信機器におけるOSS利用の普及や高機能化に伴い、サプライチェーンリスクが顕在化しています。本技術は、機器の構成やリスクの可視化による透明性の確保と分析により、漏れがなく効率的なセキュリティ管理を実現します。これにより、5G、6G、IOWNなどのネットワークを誰もが安心して利用できる世界をめざします。



問い合わせ先：rdforum-sv-ml@hco.ntt.co.jp

特　徴

- 機器の製造から運用までの各フェーズで機器情報を生成し、機器の構成やリスクを可視化
- 機器情報を用いることで、正確かつ漏れのないリスク分析を実行可能

利用シーン

- 機器の調達時に不正なソフトウェア構成要素の有無を確認する
- 新たに発見された脆弱性による影響を確認し素早い対処を行う

今後の展開

- ローカル5G設備などにおける試験運用を通してセキュリティトランスペアレンシー確保技術の有効性を確認し、コンソーシアムを立ち上げ、技術仕様の普及を図っていきます。

コラボレーションパートナー

- 日本電気株式会社

出展社

日本電信電話株式会社

© NTT Corporation 2021